

科目番号	科目名			英語名	
HE33013	病原微生物学実習			Practice of Medical Microbiology	
標準履修年次	単位数	開設学期	曜日	時限	使用教室
3年	1.5単位	春学期A B	集中	4～5時限 金曜のみ5,6限	4 B 1 1 2
担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー） 森川一也、斎藤慎二、学類講師、非常勤講師 （学群棟 4A-125・3928・随時、ただし電話またはメールで在室を確認）					
学習目標					
無菌操作法を習得し、病原微生物の取扱法・培養の条件、病原細菌の性状と同定方法および、 抗生剤の効力測定方法を学び、検査材料の採取や保存方法および、細菌検査法の実際を習得する。 併せて、原虫や寄生虫の検査法を修得する。					
使用言語（ <input checked="" type="checkbox"/> してください）： <input type="checkbox"/> 日本語・ <input type="checkbox"/> 英語・ <input checked="" type="checkbox"/> バイリンガル					
	日程	担当教員	授業概要		
1	第一週 (5/21-5/25)	斎藤 学類講師、非常勤講師	<ul style="list-style-type: none"> ・原虫／マラリアなど標本作成・観察 ・蠕虫（線虫・吸虫・条虫）・寄生虫卵の観察 ・アニサキス 		
2	第二週 (5/28-6/1)	森川 学類講師、非常勤講師	<ul style="list-style-type: none"> ・病原細菌の分離同定検査 I ・真菌感染症の起因菌検査 		
3	第三週 (6/4-6/8)	斎藤、森川 学類講師、非常勤講師	<ul style="list-style-type: none"> ・病原細菌の分離同定検査 I ・細菌毒素の検出法 ・肺結核患者の喀痰検査 		
単位取得要件	医療科学類開設の実習科目に共通する単位付与必須要件： 1) 2/3以上の出席、 および、2) 実習で課されたレポート提出と各C以上の評定。				
使用教科書・ 教材	実習書、メディカルサイエンス微生物検査学（近代出版） 参考書：臨床検査学講座微生物学・臨床微生物学（医歯薬出版）、 寄生虫鑑別アトラス（メディカルサイエンス社）				
成績評価	実習態度およびレポートの評定に加えて、個別科目においては試験によって 評価されることがある。 この科目は【実習レポート、実技試験と出席】によって評価する。				
備考：本実習専用の白衣と上履きを準備すること。					